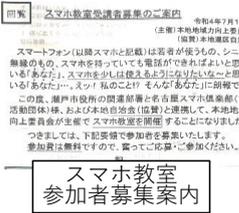
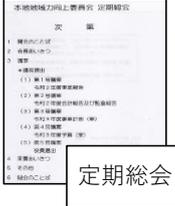


本地地域力向上委員会

事業実績調書

グループ名 (事務局)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを教えてください。)

<p>(1) 事業の名称</p>	<p>地域力向上委員会の事務</p>
<p>(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)</p>	
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">  <p>部長会</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>スマホ教室 参加者募集案内</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>各事業部会打合せ</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>スマホ教室開催 事前打合せ</p> </div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ●2ヶ月毎に部長会を開催し、各事業部の進捗状況等をフォローした。 ●毎月第2火曜日開催の各事業部会が円滑に行えるようバックアップし、各事業の推進状況を確認した。 ●シニア世代を対象としたスマホ教室を、瀬戸市役所関連部署・名古屋スマホ倶楽部と連携して開催した。 開催場所：本地会館 開催日時： 9/8 (1回目) 9/22 (2回目) 10/17 (3回目) 参加人数：51名 (1回目:19名 2回目:15名 3回目:17名)
<p>(3) 事業の成果</p>	
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">  <p>各事業部会打合せ</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>定期総会</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>スマホ教室 1回目</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>スマホ教室 マンツーマン方式</p> </div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ●部長会で各事業の計画/推進状況を確認し、今後の進め方などを話し合った。 ●各事業部会の事業の推進状況を確認するとともに、打合せ議事録の作成を取り纏め管理した。 ●年度初には各事業の計画や予算の取りまとめ作業、年度末期には各事業の実績報告書作成と、定期総会用の報告書作成作業を行った。 ●スマホ教室は基本的な操作方法の習得を2回に分けて実施した。また、当初は計画していなかったマンツーマン方式の教室を3回目で実施した。その結果、電話機能だけでなくスマホの色々な機能で情報入手方法やLINEにより家族や知人とのコミュニケーションがとれるようになった。
<p>(4) 事業の実施における問題点や課題</p>	

事業実績調査書

グループ名 (防火・防犯部会)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変わってください。)

(1) 事業の名称	防災訓練
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
   	<p>●防災訓練の実施日と実施場所 および (参加町数と参加人数)</p> <p>8月28日:①南部集会所…自主防災訓練 (坂上地区7町内、参加者:93人)</p> <p>9月18日:②本地会館…自主防災訓練 (会館地区5町内、参加者:36人)</p> <p>10月2日:③原山集会所…自主防災訓練 (原山地区5町内、参加者:48人)</p> <p>11月20日:④瀬戸市民総ぐるみ防災訓練 (本地地区全体、参加者:72人)</p>
(3) 事業の成果	
   	<p>●本地地区を下記3つのエリアに分けて、自主防災訓練を実施した。 ①南部集会所 ②本地会館 ③原山集会所</p> <p>※自主防災訓練では関係町内住民全員を対象に、自宅での地震避難訓練と安否確認用タオル掲示行動の訓練などを実施した。 また、町内会長や防災リーダー・関係者は上記訓練後各拠点に集合し、初期消火、AED操作、応急処置や被災者の救助訓練を実施した。</p> <p>※自主防災訓練は、コロナ禍でも中止することなく継続して実施しているので、地域住民の防災意識も向上し、防災訓練方法なども定着してきたと考える。</p> <p>●瀬戸市民総ぐるみ防災訓練は、本地の町内会長や防災リーダー他が参加し幡西小学校で訓練を実施した。</p>
(4) 事業の実施における問題点や課題	

事業実績調査書

グループ名 (防火・防犯部会)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

<p>(1) 事業の名称</p>	<p>防犯パトロール</p>
<p>(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)</p>	
 <p>①南部集会所周辺 防犯パトロール</p>  <p>②本地会館周辺 防犯パトロール</p>	<p>●防犯パトロールの実施日と実施場所 および (参加町数と参加人数)</p> <p>①10月23日：南部集会所周辺 (坂の上地区7町内、参加者：54人)</p> <p>②12月18日：本地会館周辺 (本地会館地区6町内、参加者：32人)</p> <p>③2月12日：原山地区周辺 (DCMカーマ駐車場) (原山地区5町内、参加者：28人)</p> <p>●常設の[不審者に注意]のぼり旗が劣化している ので劣化状況を確認して交換することした。</p>
<p>(3) 事業の成果</p>	
 <p>①南部集会所周辺パトロール</p>  <p>②本地会館周辺パトロール</p>  <p>③原山地区周辺パトロール</p> 	<p>●本地地区を下記3つのエリアに分けて、 周辺地区の防犯パトロールを実施。</p> <p>①南部集会所 ②本地会館 ③原山地区</p> <p>※町内会長・関係者が上記各拠点に 集合し、周辺地区の防犯パトロール を実施した。</p> <p>※防犯パトロールは、コロナ禍であ っても中止することなく継続して実 施しているため、地域住民の防犯意 識も向上してきたと考える。</p> <p>●[不審者に注意]のぼり旗を設置す ることにより、不審者への犯罪抑制 と地域住民の防犯意識向上をはかれ た。 また、地区外からの訪問者/通行者 へも防犯活動の推進地区であることを アピールできている。</p>
<p>(4) 事業の実施における問題点や課題</p>	
<p> </p>	

事業実績調書

グループ名 (子育て・福祉部会)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

<p>(1) 事業の名称</p>	<p>健康教室&サロンの開催</p>
<p>(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)</p>	
 <p>健康教室 開催</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●毎月1回健康教室を開催した。 開催場所：本地会館 開催日時：毎月第2火曜日 (10時～) 参加人数：約15名/回 ※サロンはコロナ禍のため中止した。
<p>(3) 事業の成果</p>	
 <p>健康教室の活動様子</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●健康教室開催により、いつまでも自分で動ける体力づくりの機会と場所を提供することができた。 ●コロナが少し落ち着いてきたので、参加者が密にならないよう、注意を払いながら健康教室を開催した。
<p>(4) 事業の実施における問題点や課題</p>	
Empty space for problem points and challenges	

事業実績調書

グループ名 (広報部会)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

<p>(1) 事業の名称</p>	<p>「ほんじニュース」の発行</p>
<p>(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)</p>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>11号発行</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>12号発行</p>  </div> </div>	<p>本年度は「ほんじニュース」を3回発行を計画し、予定通り下記日程で発行した。</p> <p>6月18日「ほんじニュース11号」を発行 →本地地区全戸へ配布した。</p> <p>12月18日「ほんじニュース12号」を発行 →本地地区全戸へ配布した</p> <p>4月初旬 「ほんじニュース13号」を発行予定 →原稿作成中</p>
<p>(3) 事業の成果</p>	
<div style="display: flex; flex-direction: column;"> <div style="margin-bottom: 20px;"> <p>ほんじニュース11号</p>  </div> <div> <p>ほんじニュース12号</p>  </div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ●「ほんじニュース11号」掲載内容は以下の通り 表紙：「幡山西小学校：正門校歌碑」の写真 2ページ：自治会年間行事予定表 3ページ：自治会委員の委嘱式 春の交通安全監視活動の紹介 4ページ：資源ゴミ回収事業の運用状況紹介 親子ボーリング大会開催予定の紹介 5ページ：健康教室開催の紹介 ゴミ一掃大作戦の活動紹介 6ページ：幡西保育園だよりと本地物語 ●「ほんじニュース12号」掲載内容は以下の通り 表紙：「本地友の会」の活動紹介 2ページ：本地八幡社秋の例大祭と 本地会館祭りの紹介 3ページ：防犯パトロール、交通安全監視活動 4ページ：紙すき体験教室、資源ゴミ回収、 親子ボーリング大会開催の紹介 5ページ：スマホ教室、防災訓練 本地ライフリニューアルの紹介 6ページ：幡西保育園だより
<p>(4) 事業の実施における問題点や課題</p>	

事業実績調査書

グループ名 (環境・交通部会)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

<p>(1) 事業の名称</p>	<p>ゴミのポイ捨て一掃大作戦</p>
<p>(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)</p>	
 <p>ゴミ一掃活動 (高根・西原)</p> <p>資源ゴミ回収 (第2拠点運用開始)</p> <p>紙すき体験学習</p> <p>資源ゴミ回収 (第3拠点運用開始)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●今年度の「ゴミ一掃大作戦」は、坂の上地区と西原・高根地区の2ヶ所を計画し、予定通り実施した。 ●前年度から第1拠点 (西本地) で運用開始した「資源ゴミ回収」は、5月6日に第2拠点 (南部集会所) を追加、更に10月13日にも第3拠点 (北部地区：高根・西原) へ回収BOXを設置して運用を開始した。 ●「ゴミのポイ捨て防止・ゴミの減量」活動の浸透・意識向上を目的に、学校が夏休みときに子供や保護者が参加する「紙すき体験学習」を開催した。 ●経年劣化している「美しい街づくり」の旗を交換することとした。
 <p>ゴミ一掃活動 (坂の上地区)</p> <p>資源ゴミ回収BOX 設置の様子</p> <p>紙すき体験学習の様子</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●毎年本地地区の各町内住民が参加しゴミの収集作業を実施しているので、環境美化の意識が向上しゴミのない環境を維持できている。 ●「資源ゴミ回収」の拠点を増やして活動するに当たり、関係町内に”回収ボックス設置の案内”を回覧し、ゴミ減量の活動をアピールした。 ●「紙すき体験学習」は、小学校の夏休みに4年生と5年生を対象に実施を計画し参加者を募集した。その結果、子供14名、保護者4名の合計18名の参加者あった。学習内容は、紙を水で溶かし「紙すき」によりハガキを作る工程を体験した。
<p>(4) 事業の実施における問題点や課題</p>	

事業実績調書

グループ名 (環境・交通部会)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	花いっぱい運動
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
  	<p>●瀬戸の西の玄関を花で飾ろう！をスローガンに「花いっぱい運動」を活動した。</p> <p>実施場所：国道363沿線の賛同事業所など6ヶ所</p> <ul style="list-style-type: none"> ① ネットトヨタ中京(株) 瀬戸店様 (6P) ② 支留比亞珈琲 本地店様 (3P) ③ おおの耳鼻咽喉科クリニック様 (4P) ④ 日産プリンス名古屋販売会社 瀬戸店様 (6P) ⑤ 本地会館 (6P) ⑥ 資源ゴミ回収ステーション (5P) <p>プランタ設置数 : 30プランタ(P)</p>
(3) 事業の成果	
  	<ul style="list-style-type: none"> ● 11月に「花いっぱい運動」用の花苗を購入し、本運動の活動賛同事業所へプランターを設置し、水やりなどをお願いした。 ● 冬から春までのプランター設置期間中、できるだけ花が長く咲き続けるよう、地域力の環境部会メンバーで、花苗に施肥して手入れなど行った。 ● 「花いっぱい運動」を活動することにより、地域の方に環境美化への関心を広めていると思う。
(4) 事業の実施における問題点や課題	

事業実績調書

グループ名 (地域交流部会)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	あいさつ運動と地域コミュニケーション向上活動	
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)		
 <p>親子ボウリング大会 受付風景</p>	 <p>あいさつ運動</p>  <p>のぼり旗</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●地域コミュニケーション向上を目的に、「親子ボウリング大会」を開催した。 ●「あいさつ運動」は、学校の登校時間に児童や通行人に対して、毎月[5]のつく通学日に、通学路の10ヶ所で挨拶する活動を実施した。 ●常設の「あいさつ運動」の「のぼり旗」が経年劣化しているものがあるので、劣化状況を確認して随時交換することにした。
(3) 事業の成果		
 <p>親子ボウリング大会の様子</p>  <p>あいさつ運動の様子</p>		<ul style="list-style-type: none"> ●地域の若い世代間・親子の絆を更に深めること目的に、9月4日に地域内の東名ボールで親子ボウリング大会を開催した。 ※親子総勢約40名が参加して親睦を深めることができた。今後も本地地域の若い世代の活動・活性化の手助けとして、同様のイベントを計画して推進する。 ●児童の登校時間に合せて”おはようございます!”などの声掛けをする「あいさつ運動」を実施した。※登校児童とあいさつを交わすことにより、子ども達も元気にあいさつを返すようになっている。 ●劣化した「あいさつ運動」の“のぼり旗”を地域交流部会で新しい“のぼり旗”に交換中。
(4) 事業の実施における問題点や課題		

事業実績調書

グループ名 (地域交流部会)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	「卓球教室」の開催
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
 <p>卓球教室①</p>  <p>卓球教室②</p>	<p>●小学生・中学生を対象者として、学校が休みの土曜日／日曜日や夏休み／冬休みに卓球教室を開催した。</p> <p>開催場所：本地会館</p> <p>開催月： 4月 5月 6月 7月 8月 9月 回数： 3回 4回 4回 1回 7回 3回</p> <p>開催月： 10月 11月 12月 1月 2月 3月 回数： 5回 3回 3回 4回 3回 7回</p>
(3) 事業の成果	
 <p>卓球練習の様子①</p>  <p>卓球練習の様子②</p>	<p>●継続して卓球教室を開催しているので、参加者のレベルアップが計れ、子供達に運動ができる場所を提供することができている。</p> <p>●新たに卓球教室への参加希望者もいるので、その都度気楽に参加してもらおうようにして、積極的にコミュニケーションを図るようにしている。</p> <p>●卓球玉は割れたりして使用できなくなるのが早いので、練習に支障がでないよう配慮し補充している。また、練習用の卓球玉ラケットが劣化してきたのでラバーの張り替えを行った。</p>
(4) 事業の実施における問題点や課題	
Empty space for problem points and issues	

水野地域力向上委員会

事業実績調書

グループ名 (事務局)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	事務局
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	<p>各グループ事業実施に係る事務処理、会議の開催。 水野地域力向上委員会の庶務。 役員会 5/30 (8名) 7/14 (9名) 9/5 (10名) 9/28 (4名) 10/4 (8名) 正副事務局会議 5/25 (20名) 6/22 (20名) 7/19 (18名) 8/24 (15名) 9/20 (17名) 10/18 (16名) 11/21 (17名) 12/21 (17名) 1/27 (14名) 2/21 (20名) 3/23 (17名)</p>
(3) 事業の成果	
	<p>会議の中では、グループからの事業開催についての質問、新規事業についてなど意見を出し合いグループ会議の参考にすることができた。</p>
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>これからもグループ会議からの質問、要望などを役員会や正副事務局会議に取り上げていきたい。</p>	

事業実績調書

グループ名 (広報グループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを教えてください。)

(1) 事業の名称	広報 (まほろばカレンダー) 作成会議
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
<div style="display: flex; align-items: flex-start;">  <p data-bbox="494 649 1316 739"> 実施場所 交流センター会議室 参加人員 広報グループメンバー (概ね4名) 毎月1回 概ね第1週 印刷 第2週 </p> </div>	
(3) 事業の成果	
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div data-bbox="167 963 462 1243" style="border: 1px solid gray; border-radius: 15px; padding: 20px; text-align: center; width: 150px; height: 125px;"> <p style="font-size: 2em; color: lightgray;">写真</p> </div> <div data-bbox="670 1019 1061 1108" style="text-align: center;"> <p>広報まほろば発行 (随時) まほろばカレンダー発行 (毎月) ホームページ管理</p> </div> </div>	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p data-bbox="239 1724 542 1758">課題 メンバーの確保</p>	

事業実績調書

グループ名 (安全安心グループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	AED基礎講習会
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	<p>6月24日 AED基礎講習会についての会議 7月3日 AED基礎講習会実施。 講師に瀬戸市消防署1名、瀬戸市消防団2名を招き救急時の安全確保・心肺停止の早期認識・通報・心肺蘇生とAEDの取り扱いを学ぶ。 参加者13名、スタッフ9名、見学者1名</p>
(3) 事業の成果	
	<p>心肺蘇生による心臓マッサージ30回×5回=2分間の体力が一般男性でも過酷な行動であり、周りの協力が必要である事の理解が得られた。実際に事故現場に居合わせた時に救命活動に一步踏み出す意志が参加者に強く感じられた。</p>
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>自治会・防火防災委員会の協力を得る・地域掲示板に募集ポスターを掲示をして参加者を募る・コロナウィルスの影響・PR不足により予定参加者数30名に足りない結果が次回開催の課題です。</p>	

事業実績調書

グループ名 (安全安心グループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	防災訓練
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	<p>・11/20 (日) 防災訓練 (避難所運営訓練) 水野小学校体育館 30名参加 避難所レイアウト図に基づき区画割実施。1.5m×1mの段ボール使用、区画内に床、壁の組み立て体験の実施。段ボールベッド組み立て・仮設トイレ設営。アルミシート寝袋による保温効果、段ボールL字に折り曲げ間仕切り4角に使用することで強度を得た。</p>
(3) 事業の成果	
	<p>・段ボールの囲いによる感染防止対策・プライバシー保護・寒さ対策の体験からスペースの人数による実感・床断熱状況確認・組み立てに要する時間を知るなど良い情報を得た。</p>
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>体育館の広さより暖房機・空気清浄機・段ボール・断熱材の確保を瀬戸市に要望する意見。 避難所開設運営：居心地性の検討①盗難②プライベート面③個人情報④収容人数・気候面 (夏冬) 段ボール仕様で良いか？ 仮設トイレの設置場所、簡易性の無防備面、実用的な工事現場使用品の検討。</p>	

事業実績調書

グループ名 (環境グループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	交差点花壇整備
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	<p>4/29 (金) 8時30分～11時 4名交差点花壇の草取り。 5/18 (水) 19時～20時15分グループ会議8名出席。今後の予定について。 6/12 (日) 水野交差点花壇・渋谷接骨院横花壇の昨年植えた花の撤去とマルチシートの張替え作業と周辺の草取り。 8時～10時30分 10名</p>
(3) 事業の成果	
	<p>6/12 (日) 土を耕し、施肥をしてマルチシートの張替えを終え11月予定の植栽の準備ができた。</p> 
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>・特になし</p>	

事業実績調書

グループ名 (環境グループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	交差点花壇整備
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	 <ul style="list-style-type: none"> ・11月20日 (日) 10:30~12:00 翌週の花植えに備え上水野町交差点花壇・渋谷接骨院横花壇で草取りと整備を行った。8名 ・11月27日 (日) 8:00~11:00 花壇にパンジー苗を植える。早朝よりの活動になったが他グループからの応援も得て手早く終わられた。15名
(3) 事業の成果	
	<p>水野の幹線道路沿いの花壇にきれいに花を咲かせることで環境美化活動に関する意識付けをしていく。</p>
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>・夏の花壇管理が厳しいが、何とかメンバーの協力を仰いでいきたい。</p>	

事業実績調書

グループ名 (環境グループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	ガーデンプロジェクト
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	<p>・6月19日 (日) 午前6時30分～8時 三浦花園駐車場で水野中線歩道花壇の花苗配布と植栽。 参加人数 38名 1人32ポット配布 (マリーゴールド16・ベゴニア16) 環境グループ委員、広報 9名</p>
(3) 事業の成果	
	<p>・早朝より配布となったが大勢の皆さんに参加をして頂けた。地域の美化の意識の高まりを期待したい。</p>
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>・参加者の高齢化によりだんだん減少してきている。 随時募集はしているが増えるのは難しい。</p>	

事業実績調書

グループ名 (環境グループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	ガーデンプロジェクト
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
<div style="display: flex; align-items: flex-start;">  <div style="margin-left: 20px;"> <p>・11月28日(日) 午前6時30分～8時 三浦花園駐車場で水野中線歩道花壇の花苗配布(パンジー)と植栽。4色に分けそれぞれを一人いくつかを決め持って行って貰った。 参加人数 33名。1人24ポット配布 会長はじめ広報、環境12名参加。</p> </div> </div>	
(3) 事業の成果	
<div style="display: flex; align-items: flex-start;">  <div style="margin-left: 20px;"> <p>・早朝より配布となったが大勢の皆さんに参加をして頂けた。住民の方に地域活動への関心を持って頂きたい。また、通勤時間帯の交通量が非常に多いところだがゴミのポイ捨て防止にもつながっている。</p> </div> </div>	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>・事業に登録メンバーの高齢化により参加者が減少傾向にある。今後の継続のための方策を考えていきたい。</p>	

事業実績調書

グループ名 (環境グループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

<p>(1) 事業の名称</p>	<p>クリーンフェスティバル</p>
<p>(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)</p>	
	<p>・12月4日(日)「水野ふれあいまつり」会場にて実施。 参加者136名。 今年も会場のみ受付にした。地域住民の皆様には、事前に回覧、ホームページ等で開催を案内し、水野の街の環境に関心を持ち活動に参加して頂くことを目的とした。ゴミと引き換えに参加者記念品(日用品)を渡す。瀬戸市ゴミ減量推進会議のメンバー5名の参加もあり、プラスチック製容器包装とミックスペーパーに関するアンケート及び収集に関する相談コーナーを設けゴミ減量への啓発をして頂きました。 瀬戸市環境課2名。工科高校ボランティアの生徒さん2名。のご協力を頂きました。スタッフ2名。</p>
<p>(3) 事業の成果</p>	
	<p>・会場までの放置ゴミを拾って持って下さった方もあり、地域の方々の環境美化活動に参加の場とすることが出来た。 ・アンケートには、106名近い方に答えて頂きました。</p>
<p>(4) 事業の実施における問題点や課題</p>	
<p>・この催しを続けることにより、まつりを楽しみながら自分の住む街に関心を寄せる住民を増やして行きたい。</p>	

事業実績調書

グループ名（子育て高齢者グループ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	子どもの居場所づくり(ふれあい祭り)
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
	<p>◆日時：2022年12月4日（日）10時～12時</p> <p>◆場所：水野地域交流センター</p> <p>◆内容：①クリスマスオーナメントを作り、センターのツリーに飾る ②会場巡りクイズラリー ③ゲーム（ビー玉落とし・バッコ） ④参加賞（お菓子） ⑤ヒューマン君とじゃんけん（景品在り）</p> <p>◆参加者：小学生約91名 スタッフ 6人 地域ボランティア 6人 工科生 4人</p>
(3) 事業の成果	
<p>【クイズラリー】</p> <p>○今年は、久しぶりに食べ物のブースが出るため、大きく場所を取れない中で、考え出された取り組み。それぞれのブースに関連するクイズを掲示し、会場内をラリーする。子どもはブースを回ること、どんなものがあるかを知ったりすることができ、違った関心が持てたように思う。</p> <p>○作品展は、子どもが入ることへの懸念も出されたが、特に問題なく子どもには友人やクラスメートの作品を見るいい機会となった。</p> <p>【ヒューマン君】</p> <p>○やはり人気がある。存在そのものが場内を明るくする。</p> <p>【クリスマスオーナメント作り】</p> <p>○自然物を使っての取組は、幅広い年齢層がそれぞれのアイデアのできるので、ユニークなものが出来上がり楽しめた。</p> <p>【ゲーム】 ○挑戦するのは楽しく、好評だった。</p>	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>【期日】クリスマスオーナメント作りとふれあい祭りを一緒の日程ですと、スタッフが多く必要、準備が大変、と言う点があり両方実施するなら、日程の間隔を空けて分けた日程が良い。</p> <p>【会場設定】 *受付はもっと参加者に分かりやすくする</p> <p>【内容】 *オーナメントは「センターを飾ろう」と言うことが目的で、作品はセンターのツリーに飾るので、持ち帰りたい子どもにとっては後日取りに来ることにした。しかし、これは不合理だった。希望する子は持ち帰れるような内容にした方がいい。</p> <p>*これからは地域ボランティアの協力が欠かせない。依頼をきちんと早めに依頼すべき</p> <p>*クイズラリーは、内容に検討を加えてもっと楽しめるものに出来るといい。</p> <p>*ヒューマン君は、工科生に楽しんでやってもらった。その形を定番にできるといい。</p>	

事業実績調書

グループ名 (子育て高齢者グループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	子どもの居場所づくり (夏祭り (的あて))
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	<p>1. 実施日 2022年7月23日 (土)</p> <p>2. 実施場所 水野小学校 校庭</p> <p>3. 内容 ○的あてを3回して、欲しい景品を貰う ○景品には「カタヌキ」(5枚)に挑戦する景品もあり、その場でカタヌキに挑戦できる → うまく成功した作品はブース前に掲示する</p> <p>3. 参加人数 約240名</p>
(3) 事業の成果	
<p>1. 今年度初めて照明に蛍光灯を設置した。明るいため全体が良く見渡せ、特に日没後の「カタヌキ」の取組が問題なくできた。</p> <p>2. 想定以上の人の参加で、コロナ禍の中みんなこうした場所を求めているのだと思った。皆さんに喜んでもらえて良かった。同時にこのようにすればできるという私たちの自信になった。</p> <p>3. 前回実施の半数を予定したが、その想定を上回り景品がなくなっても列があった。「カタヌキ」だけ半額でよければと受け入れたが、これも希望が多く途中で断ることになった。</p> <p>4. できる限りスムーズに進行させ待ち時間を少なくし、来た人に一人でも多く参加して欲しいと思ったが、進め方の調整不十分でうまくいかなかった部分がある。</p>	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>1. 「カタヌキ」は、初めての取組と言うこともあり挑戦したい子だけのものとしたが、難しく成功率が低く、達成感も低い。やはり年齢が高い子向けだし、ともかく挑戦したことに対する評価が形としてあった方がいい。</p> <p>2. ボランティアとの打合せ時間がないまま店がスタートし、やり方に間違いが出たり、進行が滞ったりと不都合が生じた。そのことはきてくれた人を戸惑わせたり、必要以上に待たせたりということになる。今までと異なり、本部で一括しての受け入れ体制となったので、店担当と内容のすり合わせが今後重要になる。</p> <p>3. 大きな企画は本部で任務分担し、他の地域力委員への役割分担も検討することで、本部の具体的な仕事量が減り、本部が全体把握を容易にできる様なり、今後のさらなる充実につながるように思われる。</p>	

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

<p>(1) 事業の名称</p>	<p>子どもの居場所づくり (七夕お楽しみ会)</p>	
<p>(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)</p>		
<p>◆場所：水野地域交流センター 大集会室・第4, 5集会室</p> <p>◆日時：2022年6月26日 (日) 10時～12時</p> <p>◆内容：①センターの七夕飾りを作る (短冊・折り紙) *持ち帰り用の希望者には、笹と飾りを渡す ②キャラクター的あて&ナーフ的あて *好きな塗り絵を持ち帰る ③「いいもん せともん」のクイズ ④出口でクイズの答え合わせ&参加賞を貰う</p> <p>◆参加者：乳幼児 8人 小学生 40人 大人 5人 合計 53人 スタッフ 9人 地域ボランティア 5人 工科生 10人 合計24人</p>		
<p>(3) 事業の成果</p>		
	<p>【飾り作り】 ○子ども、お母さんも楽しんで作っていた。小学生はわからない子に教えていた。 ○簡単に作れる割には、見栄えがした。 ○工科高校生さんも子どものかかわりが良く、子どもにとっても親しみがあって良かった。 ○今回は内容を吟味したこともあって待ち時間なくできた</p> <p>【クイズ】 ○「せともん いいもん」のクイズは、子ども達への浸透具合も見てみたいと実施した。中々好評だったが、「椿」がどうしてもわからない様子が多かった。</p>	
<p>(4) 事業の実施における問題点や課題</p>		
	<p>○飾りは、内容と準備で取組み時間に大きく差が出るので、今後もその点に留意して決めていきたい。 ○笹の持ち帰りは、少人数だが必ず欲しい人があるので、用意する ○工科高校生さんに感想を聞く時間がとってないので、次回からはあらかじめ時間配分をして、聞くことができる様にする。 ○参加コーナーごとにシールを貼るようにしたのは子どもに人気だったが、そのため持ち帰る子がいって、こちらとしての内訳や人数把握などの資料としては活用できなかった。検討の必要がある。</p>	

山口も～やっこ地域力協議会

事業実績調書

グループ名（も～やっこ祭）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	盆踊り
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載）	
<p>も～やっこ祭は、新旧住民・世代間の交流の場として、8月には盆踊り、屋台村、涼み処を、11月にはこども縁日、防災コーナー、健康コーナーなどを公民館内及び公民館付属グラウンドにおいて企画しました。しかし、8月の夏イベントは、新型コロナの感染拡大防止のためやむを得ず中止とし、11月の秋イベントについてのみ実施しました。</p> <p>も～やっこ祭は、山口も～やっこ地域力協議会の中に「も～やっこ祭実行委員会」を設置し、夏イベントについては、5月26日に第1回実行委員会を開催し、第5回実行委員会で検討を終了した。引き続き秋イベントの開催に向け、実行委員会を継続開催した。</p>	
(3) 事業の成果	
<p>新型コロナの関係で盆踊りなどの夏イベントは実施することはできなかったが、初めての2部制にしたことにより、従来ではできなかった実施方法などの議論ができたことは、非常に有意義であった。</p>	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>新型コロナや酷暑によるスタッフや参加者への精神的・身体的な負担など、予測ができない状況の中で、イベントを企画することの難しさがあり、いろいろな状況を想定しながらの企画・立案をどのようにしていくかが課題である。</p>	

事業実績調書

グループ名（も～やっこ祭）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	区民交流イベント
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載）	
<p>も～やっこ祭は、新旧住民・世代間の交流の場として、8月には盆踊り、屋台村、涼み処を、11月にはこども縁日、防災コーナー、健康コーナーなどを公民館内及び公民館付属グラウンドにおいて企画しました。しかし、8月の夏イベントは、新型コロナの感染拡大防止のためやむを得ず中止とし、11月の秋イベントについてのみ実施しました。</p> <p>秋イベントは、11月6日(日)午前10時からスタートし、地域力構成団体によるそれぞれの催しが実施され、1000人を超す来場者で会場は大いに盛り上がりを見せた。準備段階では新型コロナの関係で2年間の空白や11月イベントの開催が初めてであったため、不安の中でスタートしたが、多くの区民の参加があり、スタッフ一同安堵しました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	
(3) 事業の成果	
<p>今回から来場者やスタッフの酷暑による体調面を考慮し、8月には夜間の盆踊りを、11月には昼間のイベントを実施する2部制に移行しました。そのため11月のイベントは、天候にも恵まれ、安心して開催することができた。また今回から県立工科高校の生徒さんによる電気機関車の運行を行ったため、特に保育園児以下の年齢層にも喜んでいただけた。</p> <p>さらに夏イベントで企画した抽選会ができなく、秋イベントの最後にこの抽選会を設けたことにより、最後まで多くの方が会場内に残り、大いに盛り上がりを見せた。</p>	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>今回から夏イベントと秋イベントの2部制にしたことにより、実行委員会の開催回数が多くなったことによるメンバーの負担感が増したことが、次年度への課題としてあげられた。そのため次年度に向けては、実行委員会の開催回数の削減及び参加人員の見直しによる負担感の削減を図ることとした。</p>	

事業実績調書

グループ名（も～やっこ祭）

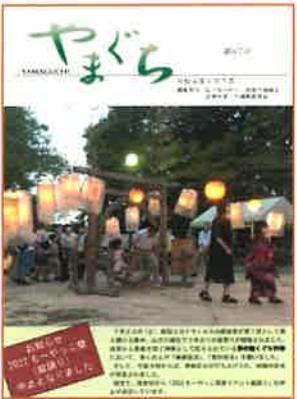
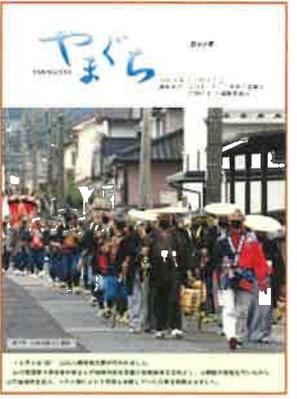
事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	祭事務局
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
<p>事業の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・も～やっこ祭を企画立案する実行委員会の運営及びも～やっこ祭の予算管理を行い、地域住民が結束して開催する地域の最も大きなイベント（夏イベントは中止、秋イベントは実施）であるも～やっこ祭を実施した。 ・実行委員会については、夏・秋イベントを通じ12回開催し、地域力構成団体間の事業内容の調整を図りながら、初めて行う秋イベントを多くの参加者のもと、2年間疲弊した地域活動の盛り上げができた。 	
(3) 事業の成果	
<p>3年ぶりの本祭実施において、新旧住民や世代間の交流が深められたこと、及び祭の企画、準備及び実施の段階でのスタッフ間の意思疎通や交流が図られた。</p>	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>今年初めて夏・秋イベントの2部制でも～やっこ祭を実施した。そのため長期間の準備期間が必要となり、実行委員会も12回実施した。そのため、実行委員会の構成メンバーへの負担が増し、より効率的な運営が課題となった。</p>	

事業実績調書

グループ名（ 広報やまぐち編集委員会 ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	広報やまぐち発行
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">     </div> <p>第86号 令和4年4月9日 3200部発行 A4版12ページ 記事内容 役員就任挨拶、各団体事業報告、防災訓練予告・年度行事計画</p> <p>第87号 令和4年8月5日 3200部発行 A4版8ページ 記事内容 も～やっこ祭夏中止、各団体事業報告</p> <p>第88号 令和4年11月15日 3200部発行 A4版8ページ 記事内容 も～やっこ祭秋結果、各団体事業報告</p> <p>第89号 令和5年2月15日 3500部発行 A4版8ページ 記事内容 二十歳を祝う会、各団体事業報告、青パト隊員募集</p>	
(3) 事業の成果	
各家庭へ地域内の情報を届けるための有効方策としている。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>デジタル社会の進展の中で、広報誌については将来はSNSを用いた伝達方法に移行することが必要と考えるが、現在の本誌全戸配布することの是非や、または移行する時期について次年度の委員会で検討するべきと考える。</p>	

事業実績調書

グループ名（防災事業）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	防災事業
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
 <p>●令和4年5月15日(日)午後5時から、第1回山口連区防災訓練を実施した。 自治会加入全世帯を対象に、安否確認訓練を実施した。参加世帯1, 886世帯</p> <p>●令和4年11月6日(日)山口公民館でも〜やっこ祭秋イベントにおいて、防災クイズ及び非常食の配布を行った。防災クイズ回答245名、非常食配布200食</p> <p>●令和4年11月20日(日)午前8時から、第2回山口連区防災訓練を実施した。 自治会加入全世帯を対象に、安否確認訓練を実施した。参加世帯2, 035世帯 また午前9時から、幡山東小学校のグラウンドおよび体育館を使用して、地域力協議会スタッフを対象とした避難所開設訓練を実施した。感染症警戒下における新しい生活様式に伴う避難所開設と避難者収容までを市防災支援員とともに実践した。参加人員69名</p>	
(3) 事業の成果	
<p>「安否確認訓練」では、安否札掲出世帯と声掛け確認世帯を合わせた安否確認率77.3%と最近では低値となったが、数値よりも、声掛け確認も併せてすべての世帯の安否が確認されることが重要と考える。</p> <p>避難所開設訓練では、スタッフの役割分担を明確にすることで、混乱なく実施できることを確</p>	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>安否確認訓練を経年継続実施する中で、この意義「地域を地域住民で守る」が今だに浸透していないと感じる。機会を捉えて更なる啓発活動を実施します。</p>	

事業実績調書

グループ名（買い物支援プロジェクト委員会）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	買い物移動支援「やまぐちの孝行息子」運行
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">     </div> <p>山口地域で、乗用車を利用できず買い物に行けずに困窮している高齢者等にボランティアドライバーが自らの自家用車を提供して、市内のスーパーマーケットに送迎するシステム「やまぐちの孝行息子」を令和4年度は4月13日から3月15日までの毎週水曜日、合計47日間運用した。</p> <p>広報手段として、チラシの全戸配布（自治会加入世帯）を実施した。</p> <div data-bbox="1109 712 1444 1142" style="float: right; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">買い物移動支援サービス やまぐちの孝行息子</p> <p style="text-align: center;">予約受付電話 090-6464-5565</p> <p style="text-align: center;">4月13日から運用開始 3月15日まで 毎週水曜日実施 運送対象： 基本実施地域は山口市内 午前10時から午後3時まで 利用費負担金 依頼1人1,000円 ※お申し込みは電話またはメールにて ※お申し込みは電話またはメールにて</p> <p style="text-align: center;">詳しくは御覧へ</p> <p style="text-align: center;">ボランティアドライバー 募集中 お申し込みは電話またはメールにて</p> <p style="text-align: center;">山口市の福祉の発展に 買い物支援プロジェクト委員会</p> </div>	
(3) 事業の成果	
<p>ボランティア運転手登録は13名で乗務シフトを組んで1日2車両で運行した。 47日間のシステム利用者は、延べ573名となった。</p>	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>本事業は、自家用車を提供していただけるボランティアドライバーの確保が事業継続の障害となることは明らかであり、この事業のイメージアップと継続募集が大切である。</p> <p>また、利用者との信頼関係が構築された中、体調不良で当システムを利用できなくなった高齢者を救済することが必要と考えられ、当システムを発展させた「宅配ボランティア」の検討を始めている。</p>	

事業実績調書

グループ名（LINE講習会）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	LINE講習会
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
<p>令和3年度に続き、地域内各団体間の情報伝達手段を"情報伝達アプリライン"を用いた方法に転換推進すること及び災害時におけるスマホ活用を目的として、各団体に対し、2コース（受講時間90分又は120分×各2回）の講習会を実施した。</p> <p>実施日 平日 19:00～21:00コース 基本編：1/31 防災編：2/7 日曜日 10:00～11:30コース 基本編：2/12 防災編：1/29</p> <p>実施場所 山口憩いの家・山口公民館 参加人員 37名</p> <p>講師 特定非営利活動法人 デジタルライフサポートネット 友次 進 氏</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	
(3) 事業の成果	
<p>各団体の中に「ラインを使用できる人材」を育てることを目的に実施し、効率的な情報伝達が以前よりできるようになった。また、いつ起こるか分からない災害に対し、安否確認や位置確認など"ライン"の更なる活用法を知る機会となった。</p>	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>地域活動にラインを活用するきっかけとなったが、今後の各団体間での推進状況をサポートする必要がある。また、受講者数がまだまだ少ないため、ライン活用の広がりが弱い状況である。そのためにもライン講習会の継続的な開催ができるようにすべきと考える。</p> <p>地域力構成団体のみに関わらず、地域全般にLINE網が浸透すれば、町内会などの地域活動の省力化もできると考える。</p>	

事業実績調書

グループ名（協議会事務局）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	協議会事務局
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
<p>実施内容</p> <p>協議会及び役員会において、地域力協議会の行う事業を提案、審議し、実施効果を検証する。</p> <p>実施結果</p> <p>今年度も新型コロナウイルス感染拡大により、年度当初に開催を予定した「も～やっこ祭り」のうち盆踊りについては中止としたことで、今年度内に実行するアクションプランを追加した。</p> <p>追加アクションプラン</p> <ul style="list-style-type: none"> ●情報伝達LINE講習会の実施 	
(3) 事業の成果	
<p>コロナ禍自粛や地域イベント開催中止が余儀なくされる中、地域内に閉塞感が漂い、地域活動も制限され、危機感がある中で「も～やっこ祭秋イベント」が開催できたこと及び情報伝達LINE講習会が実施できたことは、非常に有意義であった。</p>	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>前年度に続くコロナ禍により市民活動の制限が生じ、実施予定イベントが中止又は縮小開催に追い込まれた。次年度においてもコロナの感染拡大状況について先が見えない状況下で、どのような形態でのイベントが可能か判断がしにくい状況である。</p>	

東明地域力向上推進委員会

事業実績調書

グループ名（ 地域活性化 ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	地域活性化活動
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
<p>連区ふれあいスポーツ大会は、ビーチボールバレーを計画していたがコロナの状況や競技特性から中止とした。グラウンドゴルフは天候にも恵まれ、外の競技であり密になる事を避けながら実施した。</p>	
(3) 事業の成果	
<p style="text-align: center;">ここにテキストを入力</p>	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>大会運営側が高齢化してきており、若い世代にどのように引き継いで行くか（行けるか）考えなければならない。また、参加者についても毎回同じ顔ぶれが多く、初めての方にも参加していただけるよう考えていく必要がある。</p>	

事業実績調書

グループ名 (防 災)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	防災活動
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
<p>町内ごとに作成した防災マップが5年経過し、昨年作り替え入れ替えをしました。そのデータをもとに全戸配布用を印刷し各戸保存用に配布しました。なお、予算執行はありませんでした。</p> 	
(3) 事業の成果	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>町内によっては (大きな) 宅地開発が行われ住宅が増えており、それに合わせ作り直しが必要になります。また、個人情報保護法の問題、盛り込む情報の内容・量など悩む点が多いです。</p>	

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	環境整備活動
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
	<p>8月、12月に公民館清掃と草刈りを実施、3月には連区の主要道瀬戸設楽雲興寺から戸越峠付近まで、太子町掘割からにじの丘学園入口までのごみ拾いと、旧東明小学校運動場草刈り・ごみ拾いを実施した。</p>
(3) 事業の成果	
	<p>東京大学赤津演習林付近の道路脇の草むらには、洗濯機、家具、ガラステーブル、小型タンス等が廃棄されており、交通量の少ない夜間に投棄されたと推測されます。瀬戸市の上水道取水口がある赤津川上流にこのような廃棄物を投棄されると、環境衛生に心を砕いてくださり活動されている地域の方が大変悲しまれています。</p>
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>瀬戸設楽線においては、清掃活動の翌日には、また、ごみが捨てられているなど心無い光景がみられます。汚れる捨てられるから清掃活動をするのではなく、道路を使う人みんなのモラル向上が出来るような方法・手段を考えていく必要があります。過去には、取水口近くの林の中に大量の使用済みおむつが廃棄されておりました。水を大量に吸収しており移動が困難なほどの量がありました。大腸菌等で水が汚染されていないか心配になります。</p>	